

# プログラム（会場別）

8：15～ 受付開始

## 第1会場（2階さくら）

8：55～ 開会式（学術集会 会長挨拶）

9：00～9：42 一般口演

座長 高橋弘枝（公益社団法人大阪府看護協会 会長）

### 医療の質 I

A1-1 チーム連携で支える乾癬 看護師が関わった1例

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 乾癬センター 高山由美子

A1-2 乾癬患者の継続治療の困難に対する思い

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部 合田 全司

A1-3 身体拘束判断基準フローチャート導入による身体拘束時間の短縮化への取り組み

八尾市立病院 集中治療室 道野真美亞

A1-4 訓練効果が得られず難渋した嚥下障害患者に対する完全側臥位法の効果

特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院 看護部 真下 茜

A1-5 看護師へ不信感を抱いた家族との信頼関係を再構築した事例

特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院 6階病棟ICU・CCU 横口 明里

A1-6 人工骨頭置換術、人工股関節全置換術患者のその人らしさを維持するための生活指導方法

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 12階病棟 小池 瑞希

10：00～11：15 シンポジウム I

座長 森口ゆたか（近畿大学文芸学部教授）

### 医療現場でのアートマネジメント

療養環境におけるアートの役割と可能性

森口ゆたか（近畿大学文芸学部教授）

「痛み」を「希望」に

森 音合（四国こどもとおとなの医療センター ホスピタルアートディレクター）

病院運営におけるアートの可能性

奥村 伸二（社会医療法人同仁会耳原総合病院 院長）

がん医療における「笑い」をカガクする

宮代 勲（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター がん対策センター 所長）

総合討論（参加）

三井田誠一（公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 事務局次長）

## 11:15~12:00 教育講演

座長 豊田百合子（大阪保健福祉専門学校 副校長）

日常の相互作用の改善が創る医療安全文化

村尾 仁（大阪医科大学三島南病院 医療安全・感染統括部長）

## 12:10~13:00 ランチョンセミナーI

座長 上田 祐二（西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 院長）

水のワークショップ

坂井 公紀（サントリーパブリシティサービス株式会社）

共催：サントリーホールディングス株式会社

## 13:10~14:10 特別講演I

座長 山根 哲郎（パナソニック健康保険組合 松下記念病院 院長）

大阪の医療提供体制をめぐる動き～地域医療構想・働き方改革・医師確保～

藤井 瞳子（大阪府健康医療部長）

## 14:10~15:10 特別講演II

座長 今本 治彦（市立貝塚病院 院長）

明日の医療への挑戦

澤 芳樹（大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科教授）

## 15:15~16:35 シンポジウムII

座長 撫井 賀代（大阪市健康局保健医療企画室長）

### 大阪における地域医療と介護連携～関係職種の役割を理解する

介護と医療のコミュニケーションのコツ

三浦 浩史（株式会社シャカリハ代表取締役・大阪介護支援専門員協会西成支部長）

これからの中介護地域連携のかたち～大阪市西区四ツ橋モデル～

安井 博規（医療法人弘清会 四ツ橋診療所 副院長）

在宅医療における歯科の役割

小島 哲也（大阪府歯科医師会 医療法人乾洋会タクデンタルクリニック 理事長）

これからの在宅医療における薬学管理

羽尻 昌功（一般社団法人 大阪府薬剤師会 理事）

## 16:35 閉会式

## 第2会場（小ホール）

### 9：42～10：24 一般口演

座長 山崎 芳郎（独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 院長）

#### 地域連携Ⅰ

B1-1 入院前外来が患者に及ぼす効果について

パナソニック健康保険組合 松下記念病院 患者支援連携センター 入退院支援室 松村 初香

B1-2 入退院支援センターにおける入院前カンファレンス導入の効果

社会医療法人愛仁会 千船病院 地域医療部 入退院支援センター 田中 幸果

B1-3 大阪鉄道病院における入退院サポートセンターでの取り組み

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 吉本 佐紀

B1-4 入院時支援における予約制の効果

市立貝塚病院 入退院支援センター 入退院（在宅）支援室 松谷 有紀

B1-5 在院日数短縮にむけたプライマリーナースの役割と退院支援への取り組み

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 10階さくら病棟 原口 美香

B1-6 地域包括ケア病棟におけるPOCリハの取り組み

社会医療法人生長会ベルピアノ病院 地域包括ケア病棟 村田 妙子

### 10：42～11：06 一般口演

座長 亀山 雅男（社会医療法人生長会 理事長）

#### 地域連携Ⅱ

B2-1 当院地域医療連携室での理学療法士の関わりについて

大阪府済生会泉尾病院 地域ケア支援センター内地域医療連携室 村田 臣徳

B2-2 入退院支援センターへの関わり

市立貝塚病院 薬剤部 松浪 有香

B2-3 自宅退院を目指す患者に対する食事形態移行の検討

国家公務員共済組合連合会 大手前病院 地域包括ケア病棟 遠山 忍

B2-4 高齢独居がん患者治療に対し、退院支援に難渋した1例

一般社団法人日本海員掖済会 大阪掖済会病院 地域連携室 松本 祐馬

B2-5 集中治療室入室患者に対する支援についての分析

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院  
地域医療総合窓口あつたかサポートセンター医療福祉相談グループ 福庭 加奈

B2-6 人生の最終段階における在宅移行支援

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 小笠原 希

## 11:06~11:41 一般口演

座長 田村 茂行（八尾市立病院 病院長）

### 地域連携Ⅲ

- B3-1 IBD（炎症性腸疾患：Inflammatory bowel disease）患者への就労支援の一例  
パナソニック健康保険組合 松下記念病院 患者支援連携センター 松原 真美
- B3-2 膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）患者に対する逆紹介システムの構築  
地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 地域連携センター 佐谷 健
- B3-3 後遺症を抱える左心補助人工心臓（LVAD）患者に対する退院および  
職場復帰を目指した多職種連携（IPW）支援の成果  
医療法人 渡辺医学会 桜橋渡辺病院 看護部 堀口 愛
- B3-4 自宅から通院困難な骨軟部腫瘍患者の重粒子線治療への支援  
－看護小規模多機能型居宅介護施設との連携－  
公益財団法人大阪国際がん治療財団大阪重粒子線センター 看護部 柳川のり子
- B3-5 地域福祉の主流化の中での医療の課題～「地域福祉研究」の分析からの考察～  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 福祉事業局 木下 幹朗

## 12:10~ ランチョンセミナーⅡ

座長 岡部 篤史（RPAテクノロジーズ株式会社 本部長）

RPAを用いた医療業界における働き方改革

演者 村山 典久先生（スカイライトコンサルティング株式会社 事業開発特別顧問）  
共催：RPAテクノロジーズ株式会社

## 15:15~15:50 一般口演

座長 内藤 博昭（公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 特任顧問）

### 医療情報ほか

- B4-1 人間ドック予約サイトの実験導入について  
公益財団法人日本生命済生会 ニッセイ予防医学センター 山崎 葵
- B4-2 巡回健診のスムーズな運営への試み  
公益財団法人日本生命済生会 ニッセイ予防医学センター 木曾 生恵
- B4-3 効率性係数取得に向けた現状と課題  
医療法人弘善会 矢木脳神経外科病院 医療連携室 松田 充史
- B4-4 電子カルテ導入による診療情報管理士の役割と求められるスキル  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 企画課 診療録管理室 松田 美香
- B4-5 和泉市立和泉診療所の指定管理による運営について  
社会医療法人生長会 和泉市立和泉診療所 事務部 満壽川 修

## 15:50~16:32 一般口演

座長 西 貴士（松下記念病院 医事課長）

### 医療経済

B5-1 当院での核医学検査における病院持出し検査を減らす取組み

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 画像診断センター 放射線部門 放射線室 泉 陽美

B5-2 残薬問題における吸入薬への問題提議

医療法人警和会 大阪警察病院 看護部 小野 律子

B5-3 Cubixx（RFID機能付き冷蔵庫）導入による理想的な在庫管理の実現

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部 阿登大次郎

B5-4 未収金対策への取り組み

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 企画課 古林 里恵

B5-5 経営参画を意識した病棟運営の取り組み～看護師長の立場で～

市立貝塚病院 看護局 渡口 博恵

B5-6 多職種による経営改善タスクフォース活動効果

地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 医事運営室 坂本 孝雄

### 第3会場（会議室A+B）

#### 9:00~9:42 一般口演

座長 八木原俊克（地方独立行政法人りんくう総合医療センター 理事長）

##### 医療安全Ⅰ

- C1-1 血液透析業務における医療安全への取り組み～タイムアウト制を導入して～  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 血液浄化センター 田口 貴大
- C1-2 注射薬調剤のダブルチェックとシングルチェックの比較  
医療法人警和会 第二大阪警察病院 医療安全管理センター 松原真喜子
- C1-3 医薬品の安全管理を多職種で取り組むメリットについて  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 薬剤部 足立 充司
- C1-4 生理検査のパニック値（像）と遭遇した時の対処法  
森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 脇 英彦
- C1-5 放射線防護手袋の有用性の検討  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 画像診断センター放射線室 大森 義修
- C1-6 病院移転により発生した医用テレメータ混信の経験とその対策  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 臨床工学室 加藤 千尋

#### 9:42~10:24 一般口演

座長 山根 章（社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会吹田病院 リハビリテーション科）

##### 医療安全Ⅱ

- C2-1 検査科のインシデントレポートからみた医療安全の問題点  
地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 検査科 小島 義忠
- C2-2 転倒転落アセスメントスコアシート危険度分類別の転倒割合の分析  
パナソニック健康保険組合 松下記念病院 リハビリテーション科 松田 直人
- C2-3 緩和ケア病棟で療養環境を整えた転倒転落防止の取り組み  
独立行政法人地域医療推進機構 星ヶ丘医療センター 看護部 田崎 弘美
- C2-4 当院回復期病棟入院患者における転倒の要因分析  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 リハビリテーション科 渡邊 真也
- C2-5 当院の医療機関外リハビリテーションの安全対策～移動経路と訓練場所の安全配慮について～  
医療法人守田会 いぶきの病院 リハビリテーション部 鍛野 良平
- C2-6 リハスタッフのリスクセンス向上に向けた取り組みについて  
社会医療法人 生長会 阪南市民病院 リハビリテーション室 志賀 康彦

## 10:24~11:06 一般口演

座長 後迫 瑞穂（社会医療法人愛仁会 千船病院 看護部長）

### 医療安全Ⅲ

- C3-1 医療安全水準の向上を目指した医療安全教材の作成～アンケートを用いた効果の検証～  
公益社団法人大阪府看護協会 医療安全対策委員会 柄 綾乃
- C3-2 患者の急変を予防するためのクリティカルケアサポートチームの取り組み  
～相談実績と急変の傾向から～  
地方独立行政法人りんくう総合医療センター 看護管理室 急性期ケア推進室 川島 孝太
- C3-3 医療安全推進活動の活性化  
社会医療法人きつこう会 多根第二病院 看護部 松木友美恵
- C3-4 当院におけるオカレンスレポート（合併症報告）の分析  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 医療安全対策室 医療安全対策室長 前田 元
- C3-5 セーフティーナース会におけるKYTの取り組み ヨシ！  
市立貝塚病院 看護局 外来 蔦 光穂
- C3-6 個人情報の取り扱いにおける実態調査  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 看護部 麻 美衣

## 11:06~11:34 一般口演

座長 吉村 高尚（大阪市健康局 医務監）

### 災害医療

- C4-1 大阪府保健医療調整本部における（一社）大阪府臨床工学技士会の役割と今後の展望  
～災害時における透析医療を継続するために～  
地方独立行政法人りんくう総合医療センター 臨床工学科 奥田 重之
- C4-2 大災害時の在宅患者への対応検討プロジェクト  
独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター 事務部管理課 水野 実
- C4-3 災害時の職員向け情報提供～出勤帰宅困難者対策～  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 総務課 吉光 敏洋
- C4-4 手術室における防災訓練～机上訓練に取り組んでみて～  
大阪市立大学医学部附属病院 中央手術部 田所亜沙子

## 12:10~13:00 ランチョンセミナーⅢ

座長 小牟田 清（医療法人警和会 第二大阪警察病院 院長）

### 病院向け快適空調システム

演者 磯村 隆司（三機工業株式会社 関西支社設計1部設計2課長）

演者 植村 聰（三機工業株式会社 R&Dセンター 統括部長

[建築設備開発・ICTソリューション開発統括]）

### 医療施設の歴史と感染対策の変遷

演者 大野 典子（公益財団法日本生命済生会 日本生命病院）

共催：三機工業株式会社

## 13:10~13:52 一般口演

座長 澤田 鉄二（社団法人日本海員掖済会 大阪掖済会病院 院長）

### チーム医療Ⅰ

#### C5-1 院内課題克服のための職種横断チームの取り組み

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 企画課 小田 明奈

#### C5-2 チームマネジメントを通していかに円滑な手術室の運営が行えたか

一般社団法人日本海員掖済会 大阪掖済会病院 手術室 神田さつ樹

#### C5-3 免疫チェックポイント阻害薬の副作用に対するチーム医療対策

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 総合内科 二宮 隆介

#### C5-4 頸椎椎間板ヘルニアに対して前方除圧固定術後に嚥下障害となった患者へのチームアプローチ

社会医療法人愛仁会 明石医療センター 看護部 リソースナース室 山崎 信代

#### C5-5 当院RSTにおける理学療法士の関わり－人工呼吸器管理中に歩行練習が可能となった症例の経験－

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 リハビリテーション室 廣田 将史

#### C5-6 二次救急病院での呼吸ケアサポートチーム（RST）の意義について

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 救急診療センター 牧田佐和子

## 13:52~14:27 一般口演

座長 高鳥 郁子（公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部長）

### チーム医療Ⅱ

C6-1 当院の認知症ケア回診で扱う問題点と助言に関する集計の取り組み

独立行政法人地域医療推進機構 星ヶ丘医療センター 門川 泰輔

C6-2 デスカンファレンスで見えた薬剤師の役割

独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 薬剤部 森脇 崇

C6-3 胃瘻造設のための多職種カンファレンス活動報告

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 栄養部 南野 幸生

C6-4 多職種連携による血液透析患者への栄養指導の試み

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 栄養管理室 坂本 彩弥

C6-5 乾癬センタにおける生活習慣病教室の開設によるチームでの積極的な栄養管理介入の試み

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 栄養管理室 出口 晓子

## 14:27~15:09 一般口演

座長 宮原ゆり子（国家公務員共済組合連合会 大手前病院 看護部長）

### 人材育成・職員教育 I

C7-1 新卒看護師採用活動の展開に関する一考察

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 看護部長室 田村 恵子

C7-2 看護師採用活動におけるインターンシップ導入の評価

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 9階病棟 岡本 明子

C7-3 学生が目指す看護師像に変化が生じたきっかけ

大阪保健福祉専門学校 看護学科 佐々木陽菜

C7-4 医療機関における事務総合職の求人実態調査

地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 人事部 東谷 真美

C7-5 魅力ある臨床研修病院を目指して～事務の取組～

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 事務管理部総務人事G 阪本 昂平

C7-6 新人医療職者の為のリフレッシュと多職種で協働する力を養う取り組みの報告

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部 田畠 文子

## 15:15~15:50 一般口演

座長 花房 俊昭（地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 院長）

### 人材育成・職員教育 II

C8-1 休憩時間に対する意識変容への取り組み

医療法人橘会 東住吉森本病院 看護部 岩本 民子

C8-2 超過勤務適正化に向けたモダリティ別超過勤務分類シート作成 およびシートを用いた提案について  
-現場技師の視点から-

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 放射線室 桜原 秀樹

C8-3 働き方改革の光と影

医療法人警和会 第二大阪警察病院 呼吸器内科 小牟田 清

C8-4 看護師の職場ストレス－職業性ストレスモデルによる検討－

大阪府看護協会 教育研修部 西林 百合

C8-5 大学生における暴力の加害者・被害者を予防する若者向け映像教材の評価

日本赤十字九州国際看護大学 看護学部 大重 育美

## 15:50~16:32 一般口演

座長 中筋 知美（地方独立行政法人市立吹田市民病院 看護部長）

### 人材育成・職員教育 III

C9-1 看護必要度における評価精度向上への取り組み

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 藤丸 知未

C9-2 スタッフが重症度、医療・看護必要度を正しく理解し評価出来るように教育体制を考える

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 看護部 池田 瑞美

C9-3 糖尿病患者教育の指導ができるスタッフ育成にむけ

国家公務員共済組合連合会 大手前病院 看護部 山野恵美子

C9-4 Hybrid Emergency RoomにおけるCommander Nurse育成の取り組み

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 救急病棟 豊留 麻由

C9-5 乳がん術後患者へのリンパ浮腫指導に対する看護師教育

地方独立行政法人 大阪国際がんセンター 看護部 9階なでしこ病 中川 亨子

C9-6 教育的介入とDelirium Screening Tool (DST) 使用後の看護師のせん妄への知識とケア実践の変化

大阪市立大学医学部附属病院 泌尿器科病棟 大島 明子

## 第4会場（会議室C+D）

### 9:00~9:42 一般口演

座長 丸尾 明代（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 看護部長）

#### 患者サービス

- D1-1 医療空間にひろげるホスピタルアートの取組み  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 地域医療総合窓口あつたかサポートセンター 西岡 千幸
- D1-2 川柳が変えた看護師のナースコールへの意識  
医療法人弘善会 矢木脳神経外科病院 急性期病棟 石部 美和
- D1-3 トライアルアンドエラー・アプローチで改善したより良い食事提供  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 4階病棟 奥野 美紀
- D1-4 多職種協働による検査説明一元化をめざした取り組み  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 看護部 蔭山 潤子
- D1-5 患者満足の向上を目指したデイサージャリーの取り組み  
社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 外来 和田 弥生
- D1-6 急性期病院における認知症患者の院内デイケア開催に向けての取り組み  
社会医療法人きつこう会 多根総合病院 看護部 ICU 津谷 量哉

### 9:42~10:24 一般口演

座長 角江 司（大阪医科大学 中山国際医学医療交流センター 課長）

#### 医療の国際化、クリティカルパス

- D2-1 日本語が不自由な患者受入れについての取組み  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 国際室 陶 彬毅
- D2-2 「日本国際看護師養成研修」修了生への継続支援の検討～日本国際看護師養成研修の振り返りから～  
公益社団法人大阪府看護協会 労働環境支援事業部 板東 由美
- D2-3 外国人診療におけるリスクマネージメント  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 救急診療科 生田 武藏
- D2-4 パス推進チームによるアウトカム整備の取り組み  
医療法人警和会 大阪警察病院 パス推進チーム 奥中 雅子
- D2-5 2病院体制始動元年 クリティカルパスにて標準化を目指す  
医療法人警和会 大阪警察病院 看護部 3階東病棟 山中 孝子
- D2-6 食道切除術クリティカルパス（食道パス）の見直し～術後せん妄の発生状況をふまえて～  
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター HCU 宮下 千恵

## 10:24~11:06 一般口演

座長 立花 功（公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 副院長）

### 業務改善1

- D3-1 陰圧閉鎖療法における臨床工学技士業務フロー確立の取り組み  
社会医療法人生長会 府中病院 臨床工学室 池本 尚平
- D3-2 質量分析計VITEC MS導入とそれに伴う微生物検査室の業務改善について  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 中央臨床検査部 松谷 憲一
- D3-3 新病院移転を契機に糖尿病関連検査の問題点を抽出し改善を実施した結果について  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 糖尿病・内分泌センター 玉川 雄一
- D3-4 病棟薬剤師活動業務日誌、分析システムの活用  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 泉川 博子
- D3-5 薬剤管理指導業務充実へ向けての取り組み～2018年度薬剤管理指導実施率99.3%全国2位（注）へ上昇～  
市立貝塚病院 薬剤部 城野 修男
- D3-6 外来レセプト点検における、超過勤務時間削減をめざして  
社会医療法人生長会 府中病院 医療情報課 三井 卓也

## 11:06~11:41 一般口演

座長 大崎 和子（社会医療法人生長会 多根総合病院 看護部長）

### 業務改善2

- D4-1 「質の高い医療」を目指したISO9001登録拡大の取り組みの効果と今後の課題  
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター  
大阪府市共同住吉母子医療センター 5階南病棟 貴田 英子
- D4-2 放射線治療部門の専従看護師の取り組み  
市立貝塚病院 外来 納谷理恵子
- D4-3 安全な内視鏡検査や治療を提供する為の検査前問診活用法～タブレット端末用いた情報共有を試みて～  
地方独立行政法人 市立吹田市民病院 内視鏡センター 山田有香子
- D4-4 持参薬整理の見直しと負担軽減への取り組み  
国家公務員共済組合連合会 大手前病院 看護部 利倉 裕樹
- D4-5 がん患者指導管理料算定増加に向けての取り組み  
西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 看護部 有菌 恵子

## 12:10~12:50 ランチョンセミナーⅣ

座長 笹倉 奈々（ニッセイ情報テクノロジー株式会社 ヘルスケア営業本部 営業課長）

MEDI-SINUSを活用した戦略的ベッドコントロールの事例紹介

現場の声から進化するICT

演者 高鳥 郁子（公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部長）

共催：ニッセイ情報テクノロジー株式会社

## 13:10~13:52 一般口演

座長 黒岡多佳子（大阪赤十字病院 看護部長）

### 意志決定支援

D5-1 A病院におけるアドバンス・ケア・プランニング実践に向けた取り組み

～患者・家族・医療者でつくる“わたしのノート”～

地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 看護局 濱口 佳子

D5-2 A病棟の病状説明の現状から考えた意思決定支援の課題

国家公務員共済組合連合会 大手前病院 看護部 児島多賀子

D5-3 在宅医療における患者の主体性への支援～壮年期のがん患者の症例を通して～

医療法人橋会 東住吉森本病院 外来 門脇 恵理

D5-4 医療者と家族の認識の相違から転院支援が難渋した事例に対するケアの振り返り

医療法人 渡辺医学会 桜橋渡辺病院 3階病棟 澤田 万優

D5-5 退院支援により介護者の心境に変化をもたらした一事例

愛仁会リハビリテーション病院 看護部 西口 美奈

D5-6 よりよい退院指導に向けての調査～消化器外科病棟における再入院患者の特徴を明らかにする～

独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 看護部 林 律子

## 13:55~ 一般口演

座長 竹浦久司（社会医療法人大きつこう会 多根総合病院 医療技術部部長）

### 医療の質2

D6-1 人間ドック受診当日での治療及び精密検査紹介体制の構築

公益財団法人日本生命済生会 ニッセイ予防医学センター 永田 彩織

D6-2 当院における体外受精業務の効率化

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 臨床検査室 内野 義彦

D6-3 新病院移転とともに変更した分析装置およびその運用について

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 中央臨床検査部 若原 達哉

D6-4 当院に新たに導入した微生物感受性分析装置DPS192iXの検討

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 中央臨床検査部 小西 美香

D6-5 保健医療機関間の連携による病理診断（連携病理診断） 臨床検査技師関わりについて

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 臨床検査室 森島 英和

## 14:30～ 一般口演

座長 河瀬 留美（公益財団法人淀川勤労者厚生協会附属西淀病院 専従医療安全管理者）

### 医療の質3

D7-1 エックス線TVの自動肩当て装置導入について

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 ニッセイ予防医学センター 杉村 映

D7-2 訪問栄養指導件数を増やすための取り組み

社会医療法人 生長会 ベルピアノ病院 栄養管理室 森 寿里

D7-3 1型糖尿病患者への応用カーボカウント導入目的入院について

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 糖尿病・内分泌センター 松村 寿美

D7-4 妊婦・授乳婦への薬の悩みを解決！～薬剤師によるお薬相談外来から院内データベース作成まで～

社会医療法人生長会 府中病院 薬剤部 小泉 祐一

D7-5 湿布薬の有用な病棟配置薬の選定

医療法人警和会 大阪警察病院 薬剤部 寺本 有里

D7-6 在宅生活していた人の地域へ退院するときの問題

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 リハビリテーション室 阪本 拓也

## 15:15～ 一般口演

座長 西野万寿子（市立貝塚病院 看護局長）

### 医療の質4

D8-1 乾癬センターにおける医療連携～看護師の役割～

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部 山下 利子

D8-2 情報通信技術ICTを活用した遠隔保健指導による糖尿病重症化予防の試み

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 ニッセイ予防医学センター 阪井 理恵

D8-3 ISO9001受審における整形外科病棟の実践報告

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 9階東病棟 伊藤 貴子

D8-4 外来と病棟間との連携強化体制の構築

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 内科・外科系外来 山田 真己

D8-5 糖尿病患者会活動の取り組み

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 栄養室 木村 京子

## 15：50～ 一般口演

座長 谷口 孝江（地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 副院長・看護局長）

### 医療の質5

D9-1 医療の質向上に寄与する看護師の役割遂行

関西電力病院 看護部 野本かおり

D9-2 手術室看護師が関わる術後せん妄予防

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 中央手術室 二井 千里

D9-3 免疫抑制剤内服中の患者への感染予防行動の獲得に向けた看護介入

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部 澤山 曜

D9-4 慢性疾患患者の服薬への意識と自己管理の実態

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部 伊藤 清美

D9-5 患者の尊厳を守った排泄ケアへの取り組み～TENAマイスターの導入～

医療法人 弘善会 矢木脳神経外科病院 SCU 木村千紗都

D9-6 中央手術室における、医薬品管理の取り組み

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 薬剤部 森岡 浩子

## 第5会場（3階銀杏）

### 9:00～ 一般口演

座長 吉田 和也（社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 院長）

#### リハビリテーション

E1-1 人工膝関節置換術後患者に対する退院後調査

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 リハビリテーション科 久保田智恵子

E1-2 Guillain-Barre症候群を契機に合併症を重複した

重症例に対するHCUから在宅までのシームレスな医療の提供

独立行政法人地域医療推進機構 星ヶ丘医療センター リハビリテーション部 辻内 名央

E1-3 運動直後の血圧低下から失神となった心不全患者の経験

－セラピストの対応と心リハ室のレイアウトの検討－

医療法人徳洲会 松原徳洲会病院 リハビリテーション科 井上 裕水

E1-4 心大血管リハビリテーション立ち上げの意義とその役割について

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 リハビリテーション室 麦田 盛穂

E1-5 当院でのTQM活動事例紹介?通所リハビリテーションによる検討予防効果?

社会医療法人 生長会 ベルピアノ病院 中村 和寛

E1-6 インスリン自己注射の手技獲得に向けた作業療法の介入と多職種との連携

社会医療法人愛仁会 明石医療センター 技術部リハビリテーション科 横山 綾奈

### 9:42～ 一般口演

座長 柴谷 涼子（独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 認定看護師 特定看護師）

#### 感染対策

E2-1 当院におけるAMR対策アクションプランの現在の進捗状況と今後の課題

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部 中井 優作

E2-2 わが国における薬剤耐性（AMR）対策に関する国民への啓発の現状

－アクションプラン発表後の新聞記事の分析を通して－

大阪府立大学大学院 看護学研究科 佐藤 淑子

E2-3 一般急性期病院における職員を対象とした4種ウイルス抗体保有の現状報告

関西電力病院 感染対策チーム 小松 美雪

E2-4 当センターにおける小児ウイルス性疾患（麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎）に対する

職業感染対策の取り組み

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 感染制御室 飯野江利子

E2-5 手指衛生5つのタイミング遵守率と手指消毒技術向上にむけた教育の実態調査

大阪市立大学医学部附属病院 10東病棟 福井 貴子

E2-6 自主的に考え活動することができる感染リンクナースの育成

社会医療法人愛仁会 井上病院 感染対策室 安田 雅子

## 10：30～ 一般口演

座長 西谷内由美（西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 看護部長）

### 褥瘡管理、特定行為

E3-1 術後に発生した深部損傷褥瘡と疑われる褥瘡の発生要因の検討

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部 吉岡 真菜

E3-2 看護師の認知度調査から見えた医療関連機器圧迫創傷の発生状況における一考察

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 看護部 田中 敬子

E3-3 医療関連機器圧迫創傷発生の実態と今後の課題

独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 看護部 清水加世子

E3-4 褥瘡管理における特定看護師と回復期リハビリテーション病院との連携と効果

社会医療法人きつこう会多根脳神経リハビリテーション病院 看護部 谷口 幸

E3-5 特定行為の在宅実践における取り組み～気管カニューレ交換～

訪問看護ステーション愛仁会高槻 看護部 綱谷 愛

## 11：30～ 施設代表者会議

## 12：10～ ランチョンセミナーV

座長 橋本 淳（独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター

リウマチ・膠原病・アレルギー科 統括診療部長）

職種を超えて、チームで 取り組む乾癬・リウマチ診療

関節リウマチ患者とチーム医療

演者 岡本紀代香（独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 看護部）

チームで取り組む乾癬治療

演者 東山 真理（日本生命済生会日本生命病院副院长兼皮膚科部長・乾癬センター長）

共催：マルホ株式会社